

令和6年度 授業改善推進プラン 2年（課題分析と授業改善策）

	課題分析	授業改善策	改善状況
国語	<ul style="list-style-type: none"> 文章を書く際、書く内容が決まらず書けない児童が全体的に多い。文章を書いても助詞の使い方を間違えたり、カタカナで書けなかったりするなどの課題があるため、改善策が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> 書き出す前に話し合いをして考えをまとめる時間を作ったり、書く内容を例示したりすることで、書くことが分からないという不安感をなくす。カタカナ、漢字など基礎・基本的内容については家庭学習を利用して反復練習をする。 	
算数	<ul style="list-style-type: none"> 計算はできても、文章問題において文意を読み取り、正確に立式することができない児童が各クラス2、3割程度いるため、改善策が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> 第一段階として、全体で文章問題を読み、分かっていることに下線を引き、演算決定を行う。 第二段階として、自分で文章問題を読み、下線を引き、演算決定を行う。 	
体育	<ul style="list-style-type: none"> 雲梯や鉄棒など、握力や体幹を必要とする運動を苦手とする児童がいるため、改善策が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> 屋外での体育の際は、補助運動の一環として遊具を使った運動遊びを取り入れ、継続的に握力や体幹を鍛えていく。また、積極的な外遊びを推奨する。 	